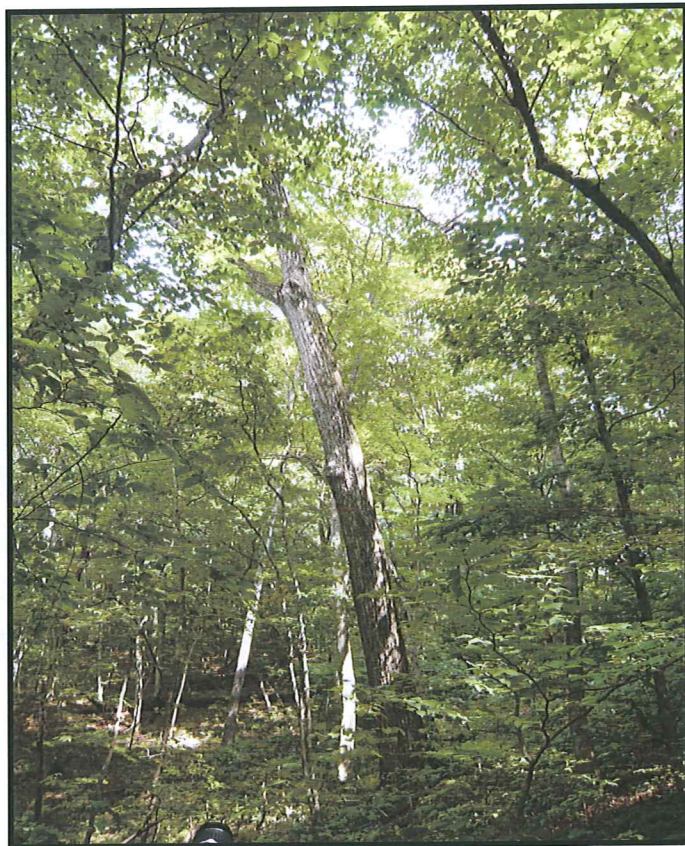


11. クリ (納戸のクリ)



直径 92 cm



樹高 28 m

【解説】

現地は、前述したブナなどと同じく「和尚山温帯性植物群落保護林」内にある。周囲にはブナやイヌブナ、ミズナラなど、この冊子で紹介している多様な樹種が生育している。

森林に自生するクリの実には、市販されているクリよりも粒は小さいが、味は甘みが強く美味であることが知られている。

この巨木の周辺にも、実がたくさん落ちている。巨木になってもまだまだ樹勢は良いようだ。また、このクリやドングリ等の実を餌にする小動物も多いと推察され、生物多様性の豊かな森とも云える。

近くには、70 cm級のクリの木も複数生育している。

【所在地】

北茨城市関本町小川字和尚山1013ね林小班内

北緯36°54'29" 東経140°35'52" 付近